

公立保育園の適正配置・適正規模の方針案の基準見直しに関する請願



平成30年6月

岩倉市議会議員
黒川武 様

請願者

住所 岩倉市 [REDACTED]
氏名 甲山 海緒 [REDACTED]
他 371名 [REDACTED]

紹介議員 岩倉市議会議員

堀 巖

柳谷 規子

木村 冬樹

塚本 秋雄

【請願趣旨】

岩倉市の公立保育園は質の高い保育で、近隣他市からも評価される優良公共施設であるにもかかわらず、岩倉市公立保育園適正配置方針の考え方では、少子化を踏まえ、少人数保育の良さを尊重しながらも、子どもの健全な成長・育ちの観点から集団保育を保証していくことを目的とした、公立保育園の統廃合・民営化を目指していると、考えられます。

懇話会では、国の定める一律基準をもとに統廃合・民営化の話し合いが進んでいますが、岩倉市の公立保育園に通う保護者の満足度は高く、少人数保育を求める声も大変多い状況です。

財政難による公共施設の縮小にあたって、満足度が高く必要とされている公立保育園の統廃合・民営化を優先せず、十分に市民の意見を聞くことを望みます。

【請願事項】

- 1 公立保育園（児童福祉施設）の維持・存続を求めます。
- 2 加配保育制度の維持・存続を求めます。
- 3 公共施設縮小にあたって、公立保育園の統廃合・民営化を優先的に行わないことを求めます。
- 4 公立保育園適正配置方針の策定の延期を求めます。
- 5 岩倉市公立保育園適正配置を進める上で、広く意見を聞くことを求めます。